

『理科教室』項目別 総目次 (2015年1月号～12月号)

表紙

表紙	月	頁
個性豊かな太陽系天体	富田 晃彦	1 表
奥日光の四季 男体山と中禅寺湖 (栃木県)	小嶋 孝夫	2 表
ハワイ島の火山噴出物	渡邊 雅人	3 表
ドウダンツツジ	加藤 裕一	4 表
トチノキ	加藤 裕一	5 表
オオバコ	加藤 裕一	6 表
ハンゲショウ	加藤 裕一	7 表
スズメウリ	加藤 裕一	8 表
オオオナモミ	加藤 裕一	9 表
キチジョウソウ	加藤 裕一	10 表
ヤツデ	加藤 裕一	11 表
ビワ	加藤 裕一	12 表

巻頭口絵

日本初の高校内水族館「長高水族館」	重松 洋	1 i
岡谷蚕糸博物館—シルクファクトおかや—で学ぶ		
カイコに始まる学習活動	林 久美子	2 i
地衣類は理科教育には不要な生物教材か—ケンカ		
するより仲よく暮らしたほうが楽ですよ—	宮脇 博巳	3 i
ジャガイモを真正種子から育てる	大西 秀夫	4 i
種って なあに?—種を「集め」「育て」「食べて」		
植物について考えた—	内田 慎吾	5 i
大阪の自然① 大阪の環境—淀川・大阪湾の今—子ども		
たちの命と未来を守ろう! 豊かな自然と確かな認識を	長野 晃	6 i
大阪の自然② 大阪平野はどうやってできたのか		
科教協大阪大会実行委員会	澤田 史郎、玉井 裕和、	
和田 充弘、協力: 齋本 格		7 i
大阪の自然③ 究極の養殖魚“クロマグロ”の完全養殖達成		
近畿大学水産研究所		8 i
観察したことを絵手紙風に	山口 俊三	9 i
桜島・錦江湾ジオパークのおもしろさ—火山と人と		
自然のつながり—	福島 大輔	10 i
できたぞ! カマキリの紙芝居が	五十嵐 寿	11 i
全国から実践記録を持ち寄り 大阪に集う—科教協		
第62回全国研究大会 大阪大会より—	編集部	12 i

巻頭エッセイ

ファラデーに学ぶ科学教育	森本 雄一	1 1
障害児の理科教育に取り組んで	北崎 茂樹	2 1
古くて新しい「何のための、誰のための理科教育か」		
	古谷 登	3 1
土を正しく理解する	長谷川 周一	4 1
教科の専門性と教科の指導法の両輪を	興治 文子	5 1
退職してからできること	瀬田 裕司	6 1
「STAP細胞」研究不正と科学・技術政策	兵藤 友博	7 1
教育は学び合いながら育て合うこと	村松 しづ子	8 1
障害のある幼児たちと、自然とふれ合う中で!	伊藤 廣子	9 1
広島・長崎、福島被ばく者救済の哲学的的方法論		
	田辺 勝義	10 1

「技術の進歩発展」という観念を問い直したい	岩佐 茂	11 1
よりよき人間と自然の関係を	岩淵 孝	12 1

今月の授業

●小学校低学年

小学校1・2年 風であそんで空気をつかもう		
	佐久間 徹	1 4
小学校1年 アサガオのえほんづくり	市川 政子	3 4
小学校2年 タンポポ—説明文を読んで自然にはたらきかける—		
	野末 淳	5 4
小学校1・2年 シャボン玉	高橋 真由美	7 4
小学校1年 秋の自然さがし「いきものと なかよし」		
—虫好き・生き物好きの子どもを育てるには—	内田 慎吾	9 4
小学校2年 やじろべえ	望月 理都子	11 4

●小学校中学年

小学校3年 算数と科合での物の重さの学習を	小幡 勝	1 8
小学校4年 物の三態変化—物質概念を育てる—		
	玉井 裕和	2 4
小学校3年 豆電球に明かりをつけよう—金ぞくさがし—		
	高鷹 敦	3 8
小学校3・4年 ムシを育てよう—苦手な人でも大丈夫!		
飼い方・育て方の要点—	山口 誠	4 4
小学校4年 電気のはたらき	生田 国一	5 8
小学校3年 風やゴムのはたらき	山崎 美穂子	6 4
小学校4年 月や星の動き	早川 憲三	7 8
小学校4年 動物の体の動きとはたらき	望月 理都子	8 4
小学校3年 日なたと日かげ	三上 周治	9 8
小学校4年 とじこめた空気と水	石川 雄治	10 4
小学校4年 もののあたたまり方	渡辺 真衣	11 8
小学校3年 明かりをつけよう	樋口 明広	12 4

●小学校高学年

小学校6年 水溶液の性質(酸のはたらき)	市川 清子	1 12
小学校5年 ものの溶け方—水溶液の均一性も		
取り上げよう—	野末 淳	2 8
小学校5年 5年生の最後に気体の学習を	小幡 勝	3 12
小学校6年 物の燃え方—個別の気体の性質を知ることが		
物の燃え方の理解につながる—	八田 敦史	4 8
小学校5年 発芽と成長—花のつくりから種子の発芽へ—		
	宮崎 亘	5 12
小学校6年 ヒトの体のつくりとはたらき	高鷹 美恵子	6 8
小学校5年 ふりこの規則性を実感する—一周期の計算値		
よりも振動数から—	佐久間 徹	7 12
小学校5年 台風と天気の変化—台風の進路を考える—		
	佐藤 完二	8 8
小学校5年 天気の変化	中山 雅彦	9 12
小学校6年 酸—水溶液の性質—	宮崎 亘	10 8
小学校5年 電磁石のはたらき	高鷹 美恵子	11 12
小学校6年 電気と私たちの暮らし	河野 太郎	12 8

●中学校

中学校3年 自然と人間—土壌(土)の中の生物のはたらき—		
	今井 正巳	1 16

中学校3年	放射線	鈴木 健夫	2	12
中学校2年	電流と磁界(磁場)	瀬田 裕司	3	16
中学校3年	生命の連続性 —生物の成長とふえ方—	今井 正巳	4	12
中学校3年	合力、分力の授業をどう組み立てるか	片山 昇	5	16
中学校2年	化学変化—酸化銅の還元—	金子 真也	6	12
中学校1年	物質の状態変化	青木 夏子	7	16
中学校3年	運動と力—合力0での物体の運動—	小野 洋	8	12
中学校2年	天気の変化	鈴木 邦夫	9	16
中学校2年	電流回路	松本 節夫	10	12
中学校2年	発熱量	鈴木 邦夫	11	16
中学校2年	回路と電流・電圧	阿子島 充	12	12

授業に生かす 実践記録

●特別支援

知的特別支援学級	磁石の秘密	玉山 巧	1	20
特別支援学級(1~6年)	ダンゴムシってなあに?	鹿討 秀美	7	25

●小学校低学年

小学校1年	アサガオをかんさつする	大西 郁子	2	16
小学校2年	空気がかし	江原 良	4	16
小学校1年	口の中探検(歯の学習)	栗城 有子	6	16
小学校2年	紙くるくる	鈴木 康晴	8	16
小学校1年	カマキリとあそぼう	五十嵐 寿	10	16

●小学校中学年

小学校4年	物の温度と三態	小笠原 千恵子	1	25
小学校4年	物の体積と温度—すべての物は温度が上がると体積が膨張することをわからせたい—	勝原 崇	3	20
小学校3年	重さの学習—算数と理科の合科で—	増田 晶子	4	21
小学校4年	ものの温度と体積	鈴木 剛	5	20
小学校3年	生きものの飼育と観察	谷 哲弥	6	21
小学校4年	骨と筋肉—人の運動の原理を教えるために—	佐々木 仁	7	20
小学校3年	電気で明かりをつけよう	山崎 美穂子	9	20
小学校4年	物の温度と体積	児玉 久美子	10	21
小学校3年	電気で明かりをつけよう	伊藤 真理	12	16

●小学校高学年

小学校6年	物の燃え方(酸化)—「燃える」の見方が広がる学習に—	八田 敦史	1	30
小学校5年	電磁石の仕組み	丸山 哲也	2	21
小学校6年	「放射能と原発」の学習では、何をどのように教えるべきか	佐々木 仁	3	25
小学校6年	動物と食べ物—呼吸の学習を中心に—	大沼 有子	5	25
小学校5年	流れる水のはたらき—タイミングよく地域で学習—	稲葉 かおる	6	26
小学校6年	原発と放射性物質の学習	長江 真也	8	21
小学校6年	物の燃焼(H27年度版)	八田 敦史	10	26
小学校6年	物の燃え方—見えない気体を具体的に調べながら—	吉田 学	11	20
小学校5年	ふりこの学習—重さに関する子どもたちの思い込み(素朴概念)を乗り越えて—	野末 淳	12	21

●中学校

中学校3年	「力と運動」の学習についての工夫	林 恭弘	2	26	
中学校1年	考える力を育てる理科授業—音の授業を例として—	窪田 哲也	3	30	
中学校1年	植物の体のつくりとはたらき—無機物から有機物をつくり出す生命のもと—	小俣 裕子	4	26	
中学校2年	1時間の授業分析 抵抗力2個の直列回路をどう教えたか	小野 洋	5	30	
中学校3年	自然と人間「生物どうしのつながり」	エゾシカとエゾオオカミ—シミュレーションゲームを通じ、個体数の変化を実感する—	市村 猛樹	6	31
中学校1年	音—波動の入門としての音の学習—	武捨 賢太郎	7	30	
中学校2年	化学変化「銅と硫黄の化合」	金子 真也	9	25	
中学校2年	電流と磁場	小野 洋	10	31	
中学校2年	化学変化	小俣 裕子	11	25	
中学校3年	今、起きている現実からエネルギーを考える	上久保 廣信	12	26	

●高校

必修の物理基礎で取り組んだ力学の授業	石井 登志夫	2	31
「科学と人間生活」で行った化学変化の授業—金属の燃焼を中心に—	澤田 史郎	3	35
落体運動の授業	手塚 博紀	4	31
力のモーメント	小沢 啓	7	35
「作用反作用」の授業プランと実践記録—高2・物理基礎—	町田 智朗	8	26
加速度概念をどうつくるか—「力と運動」	埼玉支部		
授業ノートの実践と検討—	前川 拓也	9	30
音と波動—重ね合わせの原理と定常波—	川島 健治	11	30

●大学

暗記からの脱出をさせるための試み—教職課程			
「理科教育法」の授業から—	岩崎 敬道	9	35

主張

子どもの知的好奇心を喚起する授業をつくろう	鈴木 邦夫	1	36
子どもたちに自然科学の基礎を教えるために、教科書を利用しよう	高鷹 美恵子	2	37
汚染された現実を踏まえた原子力・放射線教育を	小野 洋	3	40
授業開きから、学習集団を育てよう	野末 淳	4	36
教える内容(単元)の構造を考えることが、単元をつくる	八田 敦史	5	35
自然科学の構造を明らかにして単元を見直そう	塚本 明美	6	36
実物を見る観察とは何か	今井 正巳	7	40
気象現象を科学的に読み取る視点を持たせるために	菊地 みどり	8	31
物理変化について知ろう	今井 正巳	9	40
力学概念の形成のための斬新な授業づくりを	箕輪 秀樹	10	36
ねらいがあることで、学び合う授業が成立する	野末 淳	11	35
地形・地質から大地の変動を読み解ける子どもを育てよう	鈴木 邦夫	12	31

特集論文

◎子どもが求める理科の授業づくり

- 小学校6年 誇り高さ最高学年として卒業させるために
宮内 主斗 1 37
- 小学校3年 学んだことを使って調べる磁石学習
高橋 洋 1 43
- 小学校4年 最高で最低の授業に学ぶ。「物の体積と温度」
三上 周治 1 47
- 小学校5年 みんなで力を合わせて獲得した概念で、
次の課題に取り組む
宮崎 亘 1 51
- 中学校1年 大地の変化—地層の重なり方と過去の様子—
鈴木 邦夫 1 55
- 中学校2年 化学反応式を楽しく学ぶ 宇都宮 富士夫 1 59
- 中学校3年 イオンの学習の導入で子どもが求める授業を
いかに創るか
大川 満里子 1 63

◎小学校の理科の新教科書をどう利用するか

- 教科書を研究し教科書を超える 小佐野 正樹 2 38
- 小学校3年 初めての理科・本質に迫る授業づくりを！
堀 雅敏 2 44
- 小学校4年 物質分野の学習を中心に 村石 真依子 2 49
- 小学校5年 教科書をこえる授業を 小林 浩枝 2 54
- 小学校6年 理科の新教科書をこのように使おう
玉井 裕和 2 59

◎3・11から4年、原子力教育を考える

- 東電福島第一原発事故現場の問題点と放射能汚染による
健康被害
崎山 比早子 3 41
- 「信頼の危機」は続いている—原子力・放射線教育の
ための試論—
笠 潤平 3 49
- 福島の現状と放射線教育の課題—原子力発電のリスクを
取り上げたい—
佐原 成典 3 56
- 読書会『静岡発！未来は私たちの手で—福島原発の
過酷事故に学ぶ—』
篠崎 勇 3 62

◎子どもたちの力を引き出す最初の授業

- 小学校 1年生はこう育てる 鈴木 康晴 4 37
- 小学校 理想像を持つから子どもを導ける 宮内 主斗 4 41
- 小学校 授業は子どもたちと一緒に創るもの！ 池田 和夫 4 45
- 中学校 理科、はじめの1時間はこうする—到達目標・学習
課題方式の授業開き—
小野 洋 4 50
- 高校 3年間を見通した最初の時期として大切にしたいこと
池田 直 4 55
- 特別支援 芽吹き季節、校庭に出かけよう
山口 俊三 4 59

◎物理・化学分野の単元をどうつくるか

- 自然科学の概念・法則を教育内容としてとらえ直すため
の試論
岩崎 敬道 5 36
- 『空気はものである』（4年）—物質認識を深める授業を創る
ために—
玉井 裕和 5 42
- 物が燃えると物に酸素が結びつくという
認識を育てるための筋道—気体の学習から
物の燃焼の学習へ—
小幡 勝 5 48
- 「粒子論的物質観（分子・原子概念）」を発展させる
中学3年間の授業
伊藤 浩史 5 54

◎生物・地学分野の単元をどうつくるか

- 小学校生物学学習のカリキュラムをどうつくったらよいか
大沼 有子 6 37
- 小学校の地質学習を考える 八田 敦史 6 43

「植物の栄養と体のづくり（中1）」の単元をどう創るか

山崎 慶太 6 50

「身近な大地」「日本列島」「地球」を学ぶ—中学校の地球
分野の単元を創る—

菊本 格 6 57

◎観察を中心とした生物の授業づくり

- 観察と「生物」学習
濱中 修 7 41
- 本物（実物）の観察を通して生物を魅力的に学ぶ
山口 誠 7 47
- 生物季節を意識した植物の野外観察
終 雅実 7 52
- 観察は注目点を指示しましょう
坂本 明弘 7 57

◎小学校からの気象学習

- 小中高を見通した気象教育—気象分野で何を学ぶか、
教えるか—
畠山 正恒 8 32
- 「日本の天気と気候」の実践
佐々木 仁 8 38
- よくわかり楽しく学ぶ気象学習をめざして
相馬 恵子 8 44
- 気象の学習—授業から自由研究まで—
北川 達彦 8 49

◎「物理変化」の視点をもって授業を

- 「物理変化」と「化学変化」—粒子概念の形成とともに—
宮本 一弘 9 41
- 小学校の物質学習と「物理変化」
小佐野 正樹 9 48
- 中学1年では「物質の物理的現象」を教え、分子概念を
明確にする
伊藤 浩史 9 55
- 水溶液の学習で大切にしたいこと
丸山 哲也 9 61

◎小学校からの「力」の授業づくり

- 小中高を見通した物理の授業づくり—力学を中心として—
阿久津 嘉孝 10 37
- 小学校で「力」とは何かをはつきりさせて—物の回転から
「てこ」を考える—
石高 一樹 10 43
- 美しい法則はやっかいなのです
塚本 松美 10 49
- 科学的な考え方の基礎となる力学をめざして—重力と
電気力と実験を基礎として—
森本 雄一 10 55

◎学び合う授業 始めたい！

- 「学び合う授業」と「主体的・協働的な学び」
小佐野 正樹 11 36
- 座談会 学び合う授業を創るには
埼玉小学校理科サークル 11 42
- 学び合う授業を成立させるための教材構成
—「骨と筋肉」の授業から—
佐々木 仁 11 47
- 楽しくわかり学習した成果が実感できる授業を
つくりたい
瀬田 裕司 11 53

◎小学校からの地形・地質学習

- 『理科教室』に見る「地形・地質」の教育史
岩崎 敬道 12 32
- 小学校5・6年 川の見方・とらえ方—身近な川で大地・
地球を見る—
稲葉 かおる 12 41
- 小学校6年 地層の授業づくり これならできる3時間の
プラン（関東平野編）—簡易エメリー管の実験の後に
泥が沖に流れることを示す—
宮内 主斗 12 47
- 地学を教えるのが苦手な人のための地学授業
村上 聡 12 52

授業研究

◎中学校

- 中学校3年 生物「遺伝」の実践 “パズル”で終わらせない！
遺伝のしくみを実践できる授業に
金子 真也 4 63

授業に生かす 実験観察

●小学校

小学校4年 洗たくのりで対流実験 木谷 幹一 7 66

●中学校

放散虫化石の画期的な観察法 橋本 寿夫 2 72

カエル・メダカの発生(胚)の観察 佐藤 雄一 11 66

マイティーパックを使った気体の発生 浜田 志津子 12 58

●小学校～高校

「強力わかもと」と「ペットボトル飲料水」だけで簡単にゾウリムシを培養する方法 山名 憲明 8 60

●中学校～高校

ダイヤモンドを燃やそうよ！ 阿子島 充 4 72

手羽先の解剖マニュアルと図譜の作製 渡辺 採朗 8 55

授業に生かす 実験工作

●小学校高学年～高校

まゆの花・コサージュづくり—お蚕様の作った繭の不思議を感じながら— 林 久美子、吉野 八重子 5 66

●中学校～高校

乗り出す板 乗っている人—重心を実感させるおもちゃ— 成見 知恵 5 65

授業奮闘記

特別支援学級(中学年) 明かりをつけよう—物とかわりあいながら考える— 近藤 朱美 1 76

楽しい授業を求めて—植物の学習から学んだこと— 小橋 沙紀 10 66

「風船カーリング」遊びが学びにつながった 升光 悠太・三上周治 10 70

理科教師日記

バナナの酵母を使った「代謝・吸収」の授業 長田 正名 2 65

実験観察アシスタント日記—討論をしない授業は感動がない— 小林 浩枝 5 62

自然を自然に—障害児学級でのゆったり実践— 岡馬 裕人 6 66

エゾシカの頭骨標本の作製—生徒の助けと酵素入り合成洗剤の力で早くきれいに— 市村 猛樹 10 61

イノシシの全身骨格が子どもたちを教える—動物の体とくらし(中学校2年)— 下末 伸正 11 62

基本の“き”

中学校II 実験編・2 班実験・個人実験と教師実験をうまく使い分け、取り入れよう 杉山 栄一 1 74

小学校II 授業づくり編・6 話し合いのさせ方と実験 松本 徳重 2 68

中学校II 授業づくり編・4 板書の工夫とノート 杉山 栄一 3 68

小学校III 春休み中に用意しておきたい植物教材—新学年の目でチェック&準備— 高橋 洋 4 68

中学校III コケ植物・シダ植物を見つけよう—1年の教科書の「身近な生物を観察してみよう」でコケやシダも対象にしましょう— 小川 郁 5 60

小学校III 子どもたちが生き生きと活動するクラブ活動の時間の創造 浅田 浩文 6 68

中学校III 星空観察のツボ—夏の星座を見つけよう—

殿村 洋文 7 62

小学校III 理科室を使いやすくしよう 小幡 勝 8 62

小学校III 「ものの温度と体積変化」の授業前の下準備を 佐久間 徹 9 72

小学校III 火の用心！ マッチ1本火事の元 伊藤 裕一 10 64

中学校III 教材・教具の見つけ方と保管法 村上 聡 11 60

小学校III 理科の授業での「討論」をどう組織するか 松本 徳重 12 62

□絵解説

日本初の高校内水族館「長高水族館」 重松 洋 1 80

岡谷蚕糸博物館—シルクファクトおかや—で学ぶカイコに始まる学習活動 林 久美子 2 70

地衣類は理科教育には不要な生物教材か—ケンカするより仲よく暮らしたほうが楽ですよ— 宮脇 博巳 3 70

ジャガイモを真正種子から育てる 大西 秀夫 4 70

種ってなあに？ 捨てる種、どうせ捨てるんだもの育てちゃえ！ 食べる？フワフワ？「集め」「育て」「食べて」植物について考えた 内田 慎吾 5 68

大阪の自然① 大阪の環境—淀川・大阪湾の今—子どもたちの命と未来を守ろう！ 豊かな自然と確かな認識を 長野 晃 6 70

大阪の自然② 大阪平野はどうやってできたのか 科教協大阪大会実行委員会 澤田 史郎、玉井 裕和、和田 充弘、協力：腎本 格 7 64

大阪の自然③ 究極の養魚種「クロマグロ」の完全養殖達成 宮下 盛 8 64

観察したことを絵手紙風に 山口 俊三 9 74

できたぞ！カマキリの紙芝居が 五十嵐 寿 11 59

視点

科教協に期待すること—科教協60周年記念シンポジウムに思う— 岩田 好宏 1 67

お金をかけない、授業スタイルを変えない、そして簡単なICT 橋本 実沙、島井 桃子、鈴木 理恵、秋山 一哉、三上周治 1 70

ジオパーク運動と地学教育 竹内 英二 2 76

教育のつどい2014(全国教研) 香川大会 石井 登志夫 3 72

巨大風船を使って質量概念を豊かに形成する能動学習—質量と重量の違いがわかるアトウッド流システム— 小林 昭三 3 76

扇状地・山麓堆積地、まちづくりと土砂災害 鷹取 健 5 70

箕面公園昆虫館訪問記 澤田 史郎 6 63

「種族維持」は誤りである 山野井 貴浩 7 67

「アデレードで見える月」について考える授業—中学校の第3学年「月の運動と見え方」において— 佐伯 英人 7 70

これで本当の学力が調査できるのか—全国学力・学習状況調査の調査問題の質を問う(小学校理科)— 高橋 洋 8 66

全国学力・学習状況調査問題は、「テスト」としての

質をそなえているか？(中学校理科)	瀬田 裕司	8	71
自然科学教育の「素地となるような」教育—生活科新教科書を検討してみても—	高鷹 敦	9	67
桜島・錦江湾ジオパークのおもしろさ—火山と人と自然のつながり—	福島 大輔	10	73
「身の回りの現象」音の授業の工夫から(中学校1年)—振幅や振動数と音との関係を具体的な楽器の音から学ぶ授業—	高橋 和光	11	68
力は運動状態を変える	高木 克仁	11	73
最近の日本列島の火山活動をどうみるか	高橋 正樹	12	65

障害児と自然科学教育

パッチンがえるを作ろう	伊藤 廣子	1	82
通級指導でとりあげる自然—突発的な話題と設定教材—	塚本 明美	2	82
冬にしかできない自然観察を—冬だからできる植物観察—	市川 広義	3	82
金魚の観察から「お魚バズル」作り	市川 広義	4	76
身近な草花を見て、つんで、遊んで食べよう	市川 広義	5	74
生き物を身近に	伊藤 廣子	6	72
植物から色を取り出す シソジュースを作ろう！！	伊藤 廣子	7	74
染め物をしよう！—植物から色を取り出す—	伊藤 廣子	8	76
氷と水の密度のちがいを実感する	浜田 志津子	9	76
秋は ドングリ	渡辺 義子	10	76
「豆電球と乾電池」の学習の最後はクリスマスツリー	渡辺 義子	11	76
障害児・者の発達の原因は自然学習から No.1	石井 進	12	70

行ってみよう 科学探険

足寄動物化石博物館—「コア」でありながら多彩な魅力をはなつ博物館—	安藤 達郎	1	84
下仁田町自然史館—下仁田ジオパークの拠点施設—	関谷 友彦	2	84
相模川ふれあい科学館 アクアリウムさがみはら—自然体験と展示体験で水環境を複合的に学ぶことのできる水族館—	真田 誠至	3	84
岡谷蚕糸博物館—シルクファクトおかや—カイコからシルクへ。実際に目で見て触れて体験！	林 久美子	4	78
豊田ホテルの里ミュージアム—地域に根ざした小さな自然史博物館—	川野 敬介	5	76
大阪市立自然史博物館—市民といっしょに歩む博物館—	長谷川 匡弘	6	74
きしわだ自然資料館—みんなで育て、みんなで楽しむミュージアムをめざして—	渡辺 克典	7	76
高槻市立自然博物館(あくあびあ芥川)—ハグロトンボしらべ隊—	秀瀬 みのり	8	78
長岡市立科学博物館—長岡の自然と人文の総合博物館—	櫻井 幸枝	9	78
斜里町立知床博物館—自然だけでない知床の奥深い魅力を伝える博物館—	村上 隆弘	10	78
埼玉県自然学習センター・北本自然観察公園—生物多様性と自然の恵みの重要性を伝える学習施設—	早乙女 将史	11	78
磐田市香りの博物館—世界でも珍しい嗅覚をテーマとした「香り専門」の博物館—	大石 由賀利	12	72

連載 先生！教えてください

脊椎動物で一番進化しているのは、ほ乳類？	大谷 康治郎	1	92
ゴムはなぜ伸びる？	右近 修治	2	92
青色発光ダイオードって 何がすごいのですか？	青木 隆政	3	81

読者のひろば

地学の魅力	千葉 ゆりの	1	86
いま改めて考える放射線の授業	石井 大輔	1	86
みんなで成功させた栃木県理科研究集会 鈴木 弘之	鈴木 弘之	1	86
教科書の使い方を考えさせられた8月号特集	平澤 卓哉	2	86
理科教室11月号の特集を読んで～高橋匡之さん宛の手紙より～	石井 進	2	86
田中 鶴子さんが、亡くなられました	松井 吉之助	2	86
サケの放流をつづけて	合馬 和章	2	87
科学教育研究協議会 東京支部の秋の研究集会に参加して	石田 和希	3	86
『理科教室』12月号を読んで	石井 登志夫	3	86
【編集部より訂正とお詫び】2015年1月号の「先生！教えてください」について	斎木 健一	3	87
生徒がわかる授業をつくりたい	堀田 彩	4	80
小さい科学者として楽しむ授業に	金子 彩央理	4	80
生徒の思考の過程を気づかせてくれた 久恵 浩二	久恵 浩二	4	80
「あさくさばし科学サークル」へ岩間さんがやってきた！	吉埜 和雄	4	81
春の科教協研究会情報		4	81
子どもの発言や考えを尊重する授業を	直井 龍太郎	5	78
柔軟に自然現象を選ぶ	太田 聖久	5	78
教師になって実践してみたいこと	上山 翔子	5	78
通級指導の障害児教育に学ぶ	伊藤 千紘	5	78
初任者のころから『理科教室』を活用しています	御地合 由紀子	5	79
到達目標を意識して進めたい音の授業	森井 翔太	6	76
中立的な原子力教育を望む	北條 和彩	6	76
『理科教室』3月号特集を読んで	石井 登志夫	6	76
東京支部春の研究集会と今年度の支部方針	山崎 慶太	7	78
大成功した4/26大阪研究集会 参加者の感想文から	玉井 裕和	7	78
科教協静岡 第7回「研修交流会」に参加して	小長井 華子	8	80
『理科教室』4月号を読んで	千葉 ゆりの	8	81
理科の授業だけではない広がり	松田 琴	8	81
基礎的な概念を柱にした授業構成	岡 虹暉	9	80
「楽しい授業展開が考えを深める」6月号の今月の授業	松本 さおり	9	80
庄司和晃先生と認識ののぼりおり	川勝 博	9	80
6月号「生きものの飼育と観察」を読んで	福田 大輔	9	81
2015 広島教育基礎講座「理科」分科会の報告	山口 俊三	10	80
「こんな子どもたちに育てたい」—江川ノートDVDを見て—	宮崎 亘	10	80
「全国学力調査」へのさらなる議論を	奈良 大	11	80

大村吉郎さんがご逝去されました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。	新田 博	11	80
8月号 今月の授業 中3「運動と力ー合力0での物体の運動」を読んで	池田 享平	11	81
8月号のさまざまな内容を自分の中にストックして、これからの生かしたい	星 直樹	11	81
岩崎実践記録「暗記からの脱出をさせるための試み」の検討・批判	中村 敏弘	12	74
科教協全国研究大会大阪大会に参加して	鈴木 康晴	12	75

理科サークル東西南北

『H.O.H』『かたくり』『ガリレオ工房通信』『岐阜物理サークルニュース』	八田 敦史	1	88
『沿岸理科サークル通信』『埼玉科教協ニュース』			
『学びタイムズ』『ヒロシマ』	高鷹 美恵子	2	88
『かたくり』『学びタイムズ』『YPCニュース』			
『科教協静岡ニュース』	野末 淳	3	88
『自然科学教育』『ガリレオ工房』『大分県高等学校理科教員自主的学習会ニュース』『科教協宮崎通信』	箕輪 秀樹	4	82
『コロイド』『中央沿線理科サークル通信』『静岡・高校理科サークル通信』『ヒロシマ』	八田 敦史	5	80
『自然科学教育』『コロイド』『足立理科サークル通信』『大分県高等学校理科教員自主的学習会ニュース』	高鷹 美恵子	6	78
『H.O.H』『へんせいがん』『科教協静岡ニュース』『ヒロシマ』	野末 淳	7	80
『かたくり』『埼玉科教協ニュース』『東京支部ニュース』『YPCニュース』	箕輪 秀樹	8	82
『仲間たち』『中巨摩学びタイムズ』『あいち物理サークル通信』『科教協宮崎通信』	八田 敦史	9	82
『自然科学教育』『小学校サークルニュース(埼玉)』『ガリレオ工房通信』『ヒロシマ』	高鷹 美恵子	10	82
『H.O.H』『科教協静岡ニュース』『あいち物理サークル通信』『大分県高等学校理科教員自主的学習会ニュース』	野末 淳	11	82
『岐阜物理サークルニュース』『足立理科サークル通信』『へんせいがん』『仲間たち』	箕輪 秀樹	12	76

科教協だより

科教協新委員になって	篠崎 勇	1	89
科教協会員の悩みに応えるために	稲生 勝	2	89
近くの研究会へぜひどうぞ!	生田 国一	3	89
『大会報告集DVD』完成	鈴木 久	4	83
科教協の研究会は最高!!	高橋 匡之	5	81
科学教育研究協議会に入ろう!	吉埜 和雄	6	79
「全国学力テスト」の弊害とこれからの運動の検討を	和澄 利男	7	81
科学の研究には再現性と民主主義が必要。自然科学教育研究にも!	岩間 滋	8	83
サークルに行こう	合馬 和章	9	83
さあ理科サークルをしよう Facebook「理科教室を応援」におこしく下さい	野村 治	10	83
科教協がここでも役に立っている	宮内 主斗	11	83
真の「学力」とは何かを問いつづけ、実践者仲間たちと学び合いつつ	小幡 勝	12	77

読書室(書評)

『川勝先生の初等中等理科教育法講義—科学リテラシー教育への道— [第1巻] 講義編/上』	鈴木 邦夫	1	90
『植物生態観察図鑑—おどろき編』	今井 正巳	2	90
『サバからマグロが産まれる!?!』	安藤 英美	3	90
『御嶽山 静かなる活火山』	吉埜 和雄	5	84
『昆虫はすごい』	今井 正巳	7	84
『図解気象学入門 原理からわかる雲・雨・気温・風・天気図』	鈴木 邦夫	9	84
『新・雑草博士入門』	今井 正巳	11	84

読書室(子どもに読ませたい科学の本)

『1秒って誰が決めるの? 日時計から光格子時計まで』	遠藤 美子	1	91
『30倍の世界 かんたん顕微鏡で見る』	瀬間 幸子	2	91
『ツシマヤマネコって、知ってる? 絶滅から救え!! わたしたちにできること』	平井 崇子	3	91
『北加伊道 松浦武四郎のエゾ地探検』	赤藤 由美子	4	84
『うなぎ 一億年の謎を追う』	小川 真理子	6	84
『原発事故で、生きものたちに何かおこったか。』	市川 美代子	8	84
『テンプル・グランディン 自閉症と生きる』	近藤 君子	10	84
『外国から来た魚 日本の生きものをおびやかす魚たち』	平井 崇子	12	78

情報BOX

科学教育研究協議会東京支部 冬の研究集会、実験講習会、他	塚本 明美	1	90
科学教育研究協議会全国研究会、特別展示「駿河湾季節の生きもの：冬春水槽」、他	塚本 明美	2	90
企画展「国産顕微鏡100年展」、特別展「大アマゾン展」、他	塚本 明美	3	90
書籍紹介	塚本 明美	4	84
科教協静岡 第7回「研修交流会」、企画展「単位展あれくらい それくらい どれくらい?」、他	塚本 明美	5	84
教育基礎講座、他	塚本 明美	6	84
特別展「生物大躍進 脊椎動物のたどった道」、他	塚本 明美	7	84
科教協埼玉支部 夏合宿、書籍紹介	塚本 明美	8	84
自然科学教育研究所例会、科教協関東甲信越ブロック大会栃木大会、他	塚本 明美	9	84
科教協関東甲信越ブロック大会 栃木大会(栃木理科教育研究集会)、科教協東京支部 秋の研究集会	塚本 明美	10	84
大分県高等学校理科教員自主的学習会 例会、科教協埼玉支部 冬の研究集会、他	塚本 明美	11	84
科教協埼玉支部 冬の研究集会、科教協ちば 冬の合宿学習会、他	塚本 明美	12	78

その他

第62回全国研究大会 大阪大会のご案内	玉井 裕和	5	82
第62回全国研究大会 大阪大会のご案内	玉井 裕和	6	80
第62回全国研究大会 大阪大会のご案内	玉井 裕和	7	82